

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：奈良

グループ： 2班

2022.10.9

ICTの可能性

ICTを活用して 出来ること

◆学びの視覚化

→GeoGebra等のソフトを利用して、直感的に学べる。

◆学びの場の広がり

→場所を選ばずに学習に参加できる。



ICTを利用するうえで **不満な点**

◆知識の格差

コンピューターが得意な人と不得意な人の差。

◆環境の問題

経済的な問題で端末や無線LAN環境を用意できない家庭などへの対処。



今までの問題を 踏まえた提言

★端末についての教育の徹底

◆生徒の理解を深める。

→現状、ほとんどの生徒が端末をフルに活用できていない。

◆先生側の知識

→生徒の対応に困惑したり、その場での対応が難しい先生もいるから。



★さまざまな環境への対応

◆国からの支援

所得が少ない家庭への、国からの支援や救済。

◆学校からの支援

端末やルーターの貸し出し、
保護者へのサポート



現状をよりよくするために

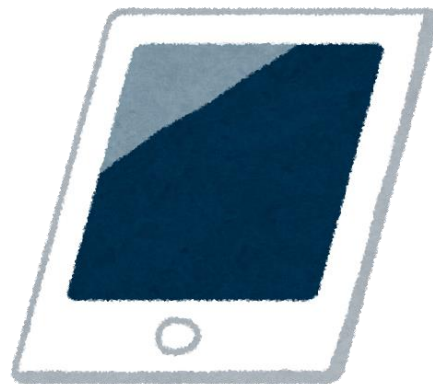
★教科書制度の廃止

◆なぜ教科書が不要なのか

→大抵のことが端末上で完結できてしまうため

◆解決しないといけないことも

- ・ 経済的に用意できない家庭に対する学校側の対応
- ・ 決して端末は安いものではない



ICTをもっと活用していく

◆活用の場を広げる

JamBoardなどをもっと活用し、クラス全体で活動できる機会を増やす。

◆全員が活躍できるように

さまざまな生徒が端末を使い自分を表現。



ご清聴

ありがとうございました！

